

県立狭山経済高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	・流通経済 ・会計・情報処理		R8.5.1 生徒数	(男) 351 (女) 211	計 562		
アクセス	西武池袋線 稲荷山公園駅 徒歩5分								
＜目指す学校像＞									
幅広い教養と専門的な学びを通して一人一人の夢を実現し、心身ともに健康で将来社会に貢献できる人材を育てる学校									
＜教育課程等＞※1									
<p>1 商業に関する知識・技術を応用できるようにするため、4分野(マーケティング・マネジメント・会計・ビジネス情報)を体系的・系統的に学べる科目配置としています。 【流通経済科】マーケティング分野の「マーケティング」「商品開発と流通」を必修、マネジメント分野の「グローバル経済」を必修、「ビジネス法規」を選択履修として配置しています。 【会計科・情報処理科】各専門分野を深化させることに主眼を置いています。そのため、会計・ビジネス情報分野の科目において、商業の体系的・系統的学習を補完するものとしています。</p> <p>2 教科・総合的な探究の時間・特別活動・部活動などのカリキュラム全体を俯瞰した教育課程を編成。社会に貢献できる人材を育成するための教育を重視しています。 ・高度な資格取得は進学にも有利 ・高い就職実績と公務員合格実績・全生徒に情報処理の授業 ・カリキュラムの2/3が普通科目・英語の授業に活用できるコンピュータ教室が2教室(84台)</p>									
＜本校が求める生徒＞※2									
<ul style="list-style-type: none"> ・学業や学校生活に目標を持ち、それに向かって挑戦する生徒 ・挨拶がしっかりできる生徒 ・学校生活を楽しくと主体的に活動する生徒 									
＜学校行事＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・新入生歓迎会（4月）・遠足（5月）・文化祭、体育祭（10月）・マラソン大会（11月） ・修学旅行（12月・第2学年）・球技大会（12月）・芸術鑑賞会（12月）・予餞会（2月） 									
＜部活動＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技部、簿記部、パソコン部 全国大会出場 ・ソフトボール部、ソフトテニス部、卓球部、男子バスケットボール部、女子バレーボール部 県大会出場 									
＜家庭・地域との連携＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・彩の国ボランティアプログラム参加（家庭部）・義高ウォーク参加（生徒会+有志） ・狭山市大茶会参加（茶道部） ・狭山市内 子ども食堂ボランティア参加（家庭部） ・中学校への出前授業実施 ・難民支援プログラム参加（家庭科） 									
進路	R8.3 卒業生	四大	45人	短大	5人	専門	59人	就職	53人
	傾向	進学者約7割、就職者約3割となっています。進学者についてはほとんどが推薦を利用しています。就職者の多くは地元企業の事務職や製造職に就職しています。							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉県立狭山経済高等学校 — 生徒の成長物語 —

進学にも就職にも強い狭山経済

活気ある授業
落ち着いた校風
確かな進路実績



流通経済科

【物流や販売手法から経済を学ぶ】
経済活動の中で、サービス・流通分野の仕組みを分析し幅広く学びます。

流通経済科の取り組み

マーケティング・商品開発と流通（商業経済検定）
ビジネスマナー（秘書検定など）

会計科

【財務諸表の数値から経済を学ぶ】
会計処理能力や分析能力を培い、会計のエキスパートを目指します。

会計科の取り組み

財務会計Ⅰ・Ⅱ、原価計算、管理会計
日商簿記検定2級、全商簿記検定1級

情報処理科

【情報技術から経済を学ぶ】
時代をリードする情報処理のエキスパートを目指します。

情報処理科の取り組み

CG基礎（学校設定科目）
全商情報処理検定1級、ITパスポート試験

進路指導

本校では自分を見つめて将来への展望を持つような指導をもとに進路指導を行っています。1学年より行っている進路ガイダンスなどを通して進路について考え、進路の決まった3年生との懇談会などを通して、より具体的な進路を考える指導、そしてそれぞれの進路希望に応じた指導を行っています。

1年生 全生徒に情報系の授業 豊富なコンピュータ施設やタブレット端末等を利用し、高度情報化社会に対応した技術を習得します。

2年生 総合的な探究の時間を活用しながら、進路等についての意識を高めると同時に、商業科目では1年生の知識を土台として、より発展的な知識・技術を身につけます。

三年後

全商商業経済検定1級全員合格を目指します。またビジネスに特化した人材育成、情報を発信する力を養います。

日本商工会議所簿記検定2級、
全商簿記実務検定1級
全員合格を目指します。

ITパスポート試験 全員合格を目指します。

希望進路決定 四年制大学・短期大学・専門学校・就職・公務員